

令和5年度 第1回練馬区立生涯学習センター運営懇談会 会議要録（概要）

- 1 日時 令和5年8月25日（金） 午後3時～4時
- 2 場所 生涯学習センター 第1教室
- 3 出席者 長田委員、井藤委員、川井委員、長富委員、田村委員、鈴木委員、押田委員
（練馬区）文化・生涯学習課長
（事務局）生涯学習センター所長、副所長
- 4 欠席者 岡本委員、山本委員
- 5 傍聴者 なし
- 6 次第
 - (1) 文化・生涯学習課長挨拶
 - (2) 運営懇談会委員自己紹介
 - (3) 事務局職員紹介
 - (4) 議題
 - ① 令和4年度事業結果報告について
 - ② 令和5年度事業結果報告（4月～7月）および事業予定について
 - ③ 主な事業の目標指数について
 - (5) その他
- 7 配布資料
 - 資料1 令和4・5年度練馬区生涯学習センター運営懇談会委員名簿
 - 資料2 練馬区立生涯学習センター運営懇談会設置要綱
 - 資料3 令和4年度 事業結果報告
 - 資料4 令和4年度 施設利用実績
 - 資料5 令和5年度 事業結果中間報告および事業予定
 - 資料6 令和5年度 事業計画
 - 資料7 主な事業の目標指数について
- 8 会議の概要
 - (1) 文化・生涯学習課長挨拶
 - (2) 運営懇談会委員自己紹介

(3) 事務局職員紹介

(4) 議題

①令和4年度事業結果報告

所長から資料3～資料4に基づき説明（内容省略）

②令和5年度事業結果報告および事業予定

所長から資料5～資料6に基づき説明（内容省略）

<座長> 以上の報告内容について、委員の皆様からご意見をお願いいたします。

<委員> この資料を見ると、コロナも落ち着いて利用状況が元に戻っているように感じます。青少年館は宣伝が上手でないのか、講座の応募がなかなか増えていません。

<座長> 利用は戻ってきているようですが、空いている部屋はまだあるので、さらに活用してほしいと思います。

<委員> 武蔵大学の特別履修生制度はとても良い制度だと思います。大学が区にあっても、なかなかこういうシステムはありません。修了後は証明書などもらえるのでしょうか。

<課長> 修了後は履修単位が認められます。受講後のアンケートでは、大学生と一年間一緒に受講でき、とても刺激になった等の意見をいただいています。中でも一番人気があるのが、外国人に日本語を教えるための、日本語教授法です。

<委員> 良い制度なのでもっとPRしてはどうでしょうか。また、順天堂大学の公開講座ではオンライン講座を行っているようですが、他の大学はいかがでしょうか。

<課長> 他の公開講座ではまだオンライン受講を取り入れていませんが、コロナの状況もあり、ZOOM 使用等、パソコンを使っての参加方法が定着してきています。実際に会場で講義を受ける方法、オンラインで受講する方法と、受講者の選択の幅が広がっています。大学はオンライン活用については得意としているので、今回は順天堂大学からこうした提案がありましたが、他の大学側からも同様の話があれば是非受けていきたいと思っています。

<委員> 以前は区役所開催のコンサートに邦楽も呼ばれていましたが、最近は洋楽が多く、伝統文化が少ないようで寂しく思います。

〈課長〉 文化振興協会が毎月第三水曜日に区役所アトリウムでコンサートを開催しています。正月は邦楽を演奏したり、夏は子ども向けの音楽構成で行ったりと年間のバランスを取っています。アトリウムコンサートについては、ご応募いただいた上で審査をしていますが、邦楽連盟の皆様もご応募いただければと思います。

〈座長〉 暑い盛りで大変ですが、民謡連盟さんの盆踊りはいかがでしょうか。

〈課長〉 コロナの収束後に復活した町会のお祭りで盆踊りをしたくても、数年時間が空いてしまい踊りの指導者がいなくなっているという話もあり、盆踊り講習会は今後も需要が続いていくと思っています。

〈委員〉 私たちは、開進第二小学校の学校開放で、町会が中心になって盆踊りを行っています。縁日の準備や飾りつけは自分たちで行っています。

〈委員〉 以前、分館の講座室3+4+5（93名定員）の利用状況について質問をしたことがあります。なかなかそうした大人数が入れる場所はないので、講座室3+4+5の利用についてより意識する必要があると思います。また、分館は新型コロナウイルスのワクチン備蓄倉庫となっていますが、講座室8・9と和室は、自分の活動にとって重要な部屋となっているので、早く開放していただきたいと思っています。また、誤解のないようにお伝えしますが、将棋という競技は、終局まで基本一言も話さないため、人との距離が近くてもコロナ等の感染の可能性は低いです。コロナの行動制限が一番厳しかったときでも、例年行っている3人制の団体戦「さんさん将棋」は、行動制限のあった令和2年も含めて実施しましたが、コロナ罹患者は大会後一人もいませんでした。

〈委員〉 当懇談会の開始時間ですが、午後3時からというのは決まりがあるのですか。午前中に行えば、午後の時間を自由に使えるのではないのでしょうか。

〈所長〉 以前は、就労している方の利便性のため、今より遅い開始時間であったのが、だんだん早まって、現在の午後3時開始になったようです。

〈課長〉 事務局はいつでも構いません。本日ご欠席の方々の意見をお伺いし、問題なければ次回からは午前中開催で、正午前には終了するようにしたいと思います。

〈課長〉 分館の講座室3+4+5に関しては、資料を出せるようにしておきます。講座室8・9については、ワクチン接種自体対象が絞られてきているので、どこまで

続くのかというところです。

③主な事業の目標指数について

事務局から資料7に基づき説明

〈所長〉 これまで「主な事業の目標指数について」として、運営懇談会で数値目標を掲げてきましたが、今後は、センター全体のサービス向上を目的としたものにしていきたいと考えています。縁ジョイ倶楽部についての目標の考え方は、講座修了時のアンケートがあります。利用者満足度調査は区立施設が必ず行って公表しており、包括的な内容はそちらで把握が可能です。来年度からは、当センターと分館のハード面・ソフト面におけるサービス向上について、主に利用者満足度調査の報告を行うことで代えさせていただければと思います。

〈座長〉 縁ジョイ倶楽部の数値が低いのはコロナの影響でしょうか。施設については、ホール舞台の手すりも付けていただき、使い勝手がかなり良くなりました。センター2階廊下の展示棚も、何十年ぶりに全て開くようになってみんな喜んでます。利用者の声をきいていただき、大変感謝しています。

(5) その他

〈所長〉 区民の方からご意見があり、施設予約の運用を一部変更したところがあります。先日、マンション管理組合の方から、抽選後の空き部屋を予約したいというご要望がありました。ご意見を受けて調査したところ、マンション管理組合の方々は予約システム登録カードを持っていないと思っておりましたが、複数のマンション管理組合が予約システムに登録をしていました。そのため、マンション管理組合の方々も、自宅等から予約できるような利便性を確保するという運用にしました。センター利用者の方の予約が確定した後の空き施設利用ですので、文化団体や生涯学習団体の皆様には影響は全くありません。

もう一点は、本来予約しなかった部屋がたまたま当日空いていたのでそちらに移動するという場合、「キャンセル」ではなく「変更」の扱いにするということです。一回利用（来館してその都度申請書に記入する方法）の場合は、当日、利用人数の増などの理由で部屋を変更しても、ペナルティがかかりません。そのため、同じマンション管理組合という同じ目的で予約しているのであるから、カードを持っている団体も、同じ扱いでペナルティなしにしてもらえないかという要望がありました。

以上のような運用で、区民の利便性を高め、センターの使用料収入についても確保していきます。

〈座長〉 生涯学習センターは、文化団体や生涯学習団体の利用優先ではありますが、利用されていない部屋の貸出は、とても良いことであり、センターは区民のためのものなので貸すことについては問題ないと思います。ただ、空いているから何でも貸せるというのではなく、貸出可能な場合についてきちんと決まりを作っておけばよいのではないのでしょうか。

〈委員〉 春日町青少年館では、マンション管理組合に予約システムでの部屋の貸出を行っています。管理組合はホームランド登録ができないため、部屋の抽選後に空きがあれば使えるという形です。マンション管理組合であっても、地域に住んでいる人が話し合いの場として使用するので、社会教育施設として貸出可能にしています。目的としては、年に1回の管理組合総会の会場として利用される場合が多いです。ただ、予約方法が次の担当者に引き継がれておらず、予約システムカードの使い方がわからなかったり、紛失して再発行となったりすることもよくあります。

〈委員〉 生涯学習を目的とした施設なので、貸し出す際はどこで線引きをするかが大事だと思います。

〈座長〉 次回の運営懇談会は、来年3月の開催予定となっていますので、委員の皆様、よろしくお願いいたします。では、以上で本日の運営懇談会を終了いたします。